

# 平成25年度事業報告書

公益財団法人の移行認定を受けて2回目の事業報告となりました。

## 幼児画・小学校児童画展助成及び顕彰事業

### I…・幼児対象

第19回福岡県幼児画展（主催 福岡県幼児造形教育研究会・西日本新聞社）は、福岡アジア美術館・交流ギャラリーで平成26年1月9日（木）から14日（火）まで開催された。その事業開催に対する助成金として85万円を援助した。今回も特別賞（18点）特選（132点）入選（300点）の450点が展示された。12日には、表彰式が福岡アジア美術館・あじびホールであり、特別賞を受賞した子供や関係者の参加があった。なお、「福岡県知事賞」をはじめ、特別賞受賞者18名については、12月25日付西日本新聞紙上で掲載された。

応募総数は6,513点（115園）の作品が寄せられた。応募総数は、昨年度より275点増加し、地区別には、減少傾向にあった福岡市内・北九州地区・筑後地区の応募が大幅に増加した。筑豊地区については引き続き減少傾向にある。会期中の来場者は、会期が平日から開始したにも関わらず、連日家族連れで賑わい、6日間で2,500人を超え、盛況に終了した。表彰式では、江口理事が賞状授与を行った。

### II…・小学校対象

- 1) 第62回福岡県小学校児童画作品展（主催 福岡県小学校図画工作教育研究会）に対し、活動推進助成のため第21回援助（総額87.4万円）を行い優秀な16校に松本文化芸術振興財団賞として賞状・ブロンズ盾（『若き飛翔Ⅱ』…高倉準一作）・筒を贈った。同作品展は、福岡市美術館市民ギャラリーで平成26年1月7日（火）から13日（月）まで開催され、7日には学校賞表彰式が福岡市美術館講堂で行われた。表彰式典では、市丸信敏理事長が祝辞・賞状授与を行った。応募総数約25万点の中から各地区で審査後、特選に選ばれた作品834点が展示された。「学校賞」受賞校の校長及び図画工作科担当先生・「特選」入賞児童及び家族それに一般客の来場者が多数あった。

2) 上記作品展の特選作品受賞者に記念品（受賞者各人の作品の特製写真5枚）を贈呈した。地区名を小学校名の前により判り易いようにつけ子どもたちの画に細心の注意をはらいながら仕分け・発送を行いました。今年には2件のクレームが発生した。

- 受賞者名簿の受賞者名ミスのため封筒だけを作り直し、小学校に届けた。（福岡市地区）
- 1名受賞の小学校の分が地区名ミスのため配布途中行方不明となり再度発送をした。（福岡市地区）

両クレームとも当財団の責任ではありませんが、今後ともより注意をはらいながら取り組みたいと思っています。

## 美術展事業：貸出管理運営事業

- 1) 平成24年度第18回福岡県幼児画展の台紙貼り付け作業を行い、収蔵作業を行った。
- 2) 平成23年度第60回福岡県小学校児童画作品展の台紙貼り付け作業を行い、収蔵作業を行った。
- 3) 絵画データベースシステムに平成24年度福岡県小学校児童画作品展特選作品（834点）と第18回福岡県幼児画展特別賞及び特選作品（150点）の文字情報入力を行った。
- 4) 福岡県小学校児童画作品展特選作品の映像入力は、撮影画像データ（高橋カメラ制作）を、又福岡県幼児画展の方は、当財団でデジタルカメラの画像撮影をした画像データを絵画データベースシステムに追加登録しました。
- 5) 福岡県小学校児童画作品展の特選作品貸出件数は7件で、貸出総数は230点であった。詳細は、平成25年度作品貸出利用状況で列記する。
- 6) 貸出管理サーバーのハードディスク不良のため、入れ替えた。

## 美術展事業：インターネットこども美術館ふくおか事業

- 1) 新しいホームページを立ち上げ、1年経過しましたが、スマホ対応画面とともに好評をいただいています。
- 2) 新しいホームページでは、特選受賞者の個人情報保護条例・プライバシーの観点から大幅に改善し、より見やすい画面構成となっております。引続き動向を観察していきたいと考えます。

- 3) 『インターネットこども美術館ふくおか』のホームページ掲載点数は、平成24年度の特選受賞者の画像及び情報追加更新を行いましたので、1万9,000点以上となっております。

当財団の活動は、子供たちが対象であるのでより個人情報・プライバシーに注意をはらいながら取り組みます。